

第29回桂川・相模川流域シンポジウム

令和5年11月25日(土曜日) えびな市民活動センタービナレッジ

主催:桂川・相模川流域協議会

共催:海老名市

後援:特定非営利活動法人神奈川県自然保護協会



開催趣旨

「桂川・相模川流域協議会」では、桂川・相模川の恵み豊かな流域環境を将来の世代まで引き継いでいくため、市民・事業者・行政が連携し、情報交換や交流を深めながら流域環境保全活動の輪を広げるため、毎年「流域シンポジウム」を開催しております。

今年は、今般の自然災害に着目し、「**命と暮らしを守れるか 新たな水害対策～住民参加で考える流域治水～**」というテーマにより、基調講演・事例発表・トークセッションを通じて、参加者の皆様の流域保全や水害対策の意識の醸成を図ることを目的として開催します。



プログラム

■ 受付・開場 12:30

■ 開会 13:00

実行委員長あいさつ 岡田 一慶 氏(桂川・相模川流域協議会 市民幹事)
開催地あいさつ 内野 優 氏(海老名市長)

■ 基調講演 13:20～14:20

「**流域治水がひらく川と人との関係 遠い水を近い水にいかに変えていくか**」
講師:嘉田 由紀子 氏

～休憩～(14:35～14:50)

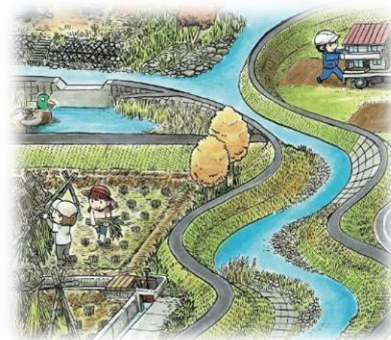
■ 事例発表 14:50～15:25

- ①流域治水プロジェクトの説明(動画放映)
- ②流域在住市民の台風第19号にかかる被害の記憶
- ③城山ダムの緊急放流の事例

■ トークセッション 15:25～15:55

■ 閉会 15:55

あいさつ 倉橋 満知子 氏(桂川・相模川流域協議会 市民部会代表幹事)



<展示団体・展示物>

○桂川・相模川流域協議会

○地域協議会

・相模川さがみ地域協議会

・相模川湘南地域協議会

・相模川よこはま地域協議会

○事業者部会

・北都留森林組合

・(公財)かながわ海岸美化財団

○山梨県

・山梨県治水課(流域治水)

・山梨マイクロプラスチック削減プロジェクト

・天然芝関連(マイクロプラスチック)

○京浜河川事務所+流域市町村(19市町村)洪水ハザードマップ

○海老名市



<注意事項>

・ホール内は飲食禁止です。

・喫煙をされる場合は、指定場所をお願いします。

・携帯電話はマナーモードにするか、電源をお切りください。

・ハイブリット開催(会場・オンライン配信)のため、写真撮影及び動画撮影を行います。

写真等に写ることを希望しない場合は、受付に御相談ください。

桂川・相模川流域協議会の活動を活発にし、実り多いものにしていくためには桂川・相模川流域にかかわる多くの方々の御協力が不可欠です。

皆様の参加をお待ちしています。

桂川・相模川流域協議会ホームページ

<http://katurasagami.net/>



メモ

桂川・相模川流域協議会

